



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 16

2025.9.5 文責：校長 松田

音楽授業研究会(3年)

9月4日(木)、3年生の音楽授業研究会が行われました。今回の課題は「拍にのってリズムをかんじとろう」です。子供たちは、「ゆかいな木きん」という曲を通して、リズムや旋律の特徴を捉えることに挑戦しました。

授業では、まず曲を聴きながら体を動かし、リズムを感じることからスタート。4分の2拍子について学んだ後、膝と手を交互に打ちながら歌い、曲に親しました。特に頑張ったのは、鍵盤ハーモニカと木琴を使った演奏です。子供たちはグループに分かれ、楽譜の色分けされた部分をそれぞれ担当し、協力して演奏しました。タブレットで録画した演奏をモニターで鑑賞し、互いの演奏の良い点や工夫を発見し合う姿も見られました。

授業後には、「初めてなのにみんなリズムや旋律に気を付けて演奏していた」などの感想が発表されました。

今回の授業を通して、子どもたちは音楽の楽しさを改めて感じることができたようです。



3学年PTAレク

9月4日(木)に3学年PTAで「風船バレー大会」が行われました。風船のゆったりとした動きのおかげで、子供も大人も笑い合いながらラリーを続ける楽しいひとときとなりました。「子供と風船で遊ぶ機会があまりなかったので、今日はたくさん遊ぶことができて楽しかった!」という保護者の方の感想がありました。予測不能な風船の動きが場を盛り上げ、親子の絆を深める素敵な時間になりました。



9月全校集会

9月2日(火)の全校集会では、ラグビーのチームプレイの精神である「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉について話しました。これは、一人一人がチームのために全力をつくし、チーム全体も一人一人を支え合うという考え方です。

この精神は学校生活にも通じるものと考えます。学級や学校全体が、お互いを思いやり支え合うことで、より良い環境を作ることができます。音楽発表会や遠足、宿泊学習、修学旅行などの行事も、みんなで協力することで、より素晴らしいものになると思います。

9月の児童会の生活目標は「相手の気持ちを考えて行動しよう」です。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合言葉に、温かい学級、学校をつくっていってほしいです。

校長の話のあとに、学校から応募している作品コンクールの入賞者の表彰と生徒指導主事から登下校の際に気をつけることの話がありました。



防災教育研修会伝講会

8月28日(木)、県防災教育研修会の伝講会を実施し、研修に参加した教員がその内容を他の教員に伝えました。今回の研修では、特に遠足、校外学習、宿泊学習、修学旅行などの場面を想定して、実践的な演習にも取り組みました。グループに分かれて、バスで移動中に発生し得る事故のケーススタディを行いました。シナリオを基に、迅速かつ的確な対応策を考えました。

この研修で得た知識を活かし、今後も安全な環境で校外学習を実施できるように努めてまいります。



クラブ活動(9月)



スポーツクラブ…バドミントン

家庭科クラブ…クレープづくり

パソコン・図エクラブ…プラ板づくり



ゲーム・昔遊びクラブ…伝言ゲーム・ジェスチャーゲーム



番外 放課後子ども教室…スライムづくり

